

<学校教育目標>

歴史を刻む時計塔 レンガの校舎に弾む声 共に学び 共に生きる江小の子
やさしく 思いやりのある子 すすんで 学ぶ子
さいごまで やりぬく子 明るく たくましい子

<キャッチコピー>

あいさついっぱい えがおいっぱい 夢いっぱいの江小っ子

自己有用感を育てる

校長 黒川 淳 司

江別小学校の子どもたちが「自分にだっていいところがある！」と実感するような学校生活を送らせたいと願っています。ある県の調査によれば、小学生に対する「クラスみんなが自分をきらっていますか」という少しこわい問いに対して、2割の子どもたちが「はい」と答えているそうです。中学校・高校と進むにつれてその割合が高まるとの結果を読むと、何とも言えない不安な気持ちにさせられますが、本校の子どもたちの様子を見ると、そのようなことはないと思っています。

自分のよさを感じる気持ちは「自己肯定感」ともいいますが、「自分もまんざらではない」とか、「自分は友達や周りの人の役に立てる（立っている）」などの感情を指し、特に、他者との関係の中で自分を価値あるものとして感じる気持ちのことを「自己有用感」とよびます。一般に、他者からの受容がなければ、「肯定感」は「有用感」にまで至らないと言われています。

本校の子どもたちには、得意な教科に自信をもつことや運動や音楽、芸術の分野に楽しさを感じることを、係の仕事や家の手伝いをしっかりと行ったり、友達に親切にすることを周りの大人や友達から認められたりする経験を通して、自分のよさをはっきりと感じてほしいと願っています。子どもたちは成功の体験だけでなく、適度な失敗の体験も積み重ねて、少しずつしかし確実に、自分に対する自信を持ち、自分の将来を生き抜く夢や力を身につけていくものと思うのです。

それほど努力をしていないのにほめられるのは、逆効果の場合もあります。私たち大人が（例えば点数などの）見えるものだけを見るのではなく、

時期を逃さずに努力を認め励ますことが子どもの「自己有用感」の育成につながっていきます。私たちは「大切なものは目には見えないことが多い」ということを、時と場に応じてしっかりと伝えていく必要があると言えます。

運動会に向けた取組では、各種目の練習をはじめとして実行委員会の仕事にも実によく努力している子どもたちの姿が見られ、たいへんうれしく思っています。勝負にこだわることも一つの目標として尊重してあげたいと思いますが、自分の力を伸ばそうとする努力や仲間と力を合わせる充実感こそ大きな目標であると考え、日々の練習を見守っています。

6月23日(月)は学校一斉公開日です

6月23日(月)は、今年度第1回目の市内小中学校一斉学校公開日です。この公開日は、江別市教育委員会が、地域に開かれた学校づくりを目指し、市立の小中学校、立命館慶祥中学校および札幌盲学校を自由に見学できる「学校一斉公開日」を設けているものです。

本校でも、当日は、9:00から15:00まで全学級自由に参観ができます。ただし、1・2・3年生は5校時(14:10)までとなります。多くのご来校をお待ちしております。なお、市内の全部の中学校でも、統合先となる江別第三小学校でも、授業参観(第三小は全学年14:10まで)ができます。足を運んでご覧になってはいかがでしょうか。

5年生 田植え体験が紹介されています

5月23日(金)、5年生が市内豊幌地区の田んぼで、おぼろづきの苗を植えました。足が泥に埋まってしまう、転倒したり、服を泥だらけにしてしまう児童が続出しましたが、無事に田植えができました。普段の学校生活では味わうことのできない貴重な農業体験、自然体験活動となりました。

この田植え体験の様子が江別市のホームページに紹介されています。トップページの「フォトグラフえべつ」をクリックすると見ることができます。

6月の行事予定

- 2日(月) 江小交通安全の日(登校) 外国語活動 運動会全体練習① 3年6時間
- 3日(火) 全体練習② 運動会実行委員会③
- 4日(水) 運動会総練習 **弁当持参**
- 5日(木) 2. 3年5時間授業 運動会実行委員会④
- 6日(金) 特別6時間 3年5時間 会場づくり 運動会実行委員会⑤ 心の相談員来校
- 7日(土) **大運動会** 9:00
- 8日(日) 運動会予備日
- 9日(月) 振替休業日
- 10日(火) 運動会後始末・清掃 **弁当持参** 江小交通安全の日(下校) 運動会実行委員会⑥(反省)
- 11日(水) 会議日課
- 12日(木) 心の相談員来校 民生児童委員学校訪問
- 16日(月) 外国語活動 プール清掃準備
- 17日(火) 耳鼻科検診3年 クラブ① 交通安全教室1、2、5、6年 資源回収
- 18日(水) 会議日課 交通安全教室3、4年 ジュニアコンサート6年(弁当)
- 19日(木) 心の相談員来校
- 20日(金) プール清掃4~6年
- 23日(月) 外国語活動 学校一斉公開日
- 24日(火) 児童委員会④
- 25日(水) クラブ② **教材費振替日**
- 26日(木) 避難訓練(中休み)
- 27日(金) 心の相談員来校
- 30日(月) 外国語活動



「集団下校訓練」「避難訓練」を行いました

地震や火災などの災害に備えて、今年度初めての訓練を行いました。集団下校訓練では、地域ごとの班に分かれて担当の先生と一緒に下校しました。地震に伴う火災時の避難訓練では、児童は「お・か・し・も」(押さない・駆けない・しゃべらない・戻らない)を守りながら真剣に行動していました。

子どもを不審者から守る取り組み

ほくとくん防犯メールは、犯罪から身を守るために必要な「子どもに対する声かけ事案」「犯罪発生情報」「防犯対策情報」を電子メールで、ご家庭のパソコンや携帯電話へ警察署からリアルタイムにお知らせするものです。登録方法は、北海道警察ホームページ「ほくとくん防犯メール登録」からとなります。

- ・パソコン、携帯電話からインターネットに接続し、北海道警察HPトップメニュー上にある「ほくとくん防犯メール登録」から登録用ページにアクセスします。
- ・バーコードリーダー機能付きの携帯電話なら、右の「QRコード」を読み取れば、より簡単にアクセスできます。

簡単に登録できますので、ぜひご登録ください。

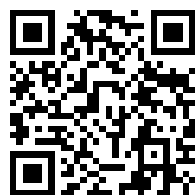
学校でも、児童の安全な登下校のために、学級指導を行ったり、職員が交代で通学路に立ったりしています。それだけでは、広い校区内の隅々まで十分に目が届きません。ぜひ、お子さんが家を出る時には、玄関先に出て、通学路を通る児童の登校の様子を見守っていただきたいと思います。他地区では、見回り隊(保護者や地域の方が定期的に通学路を巡回する)、ワンワンパトロール(児童の登下校時に犬の散歩をしながら、児童の見守り活動を行う)など、さまざまな取組をしています。江別小学校でも、たくさんの大人の目で通学の様子を見て、子どもたちを不審者から守りましょう。



ネットトラブルを防ごう

道教委の資料によりますと、昨年1年間で見つかったネット上の不適切な書き込みが約1万3千件でした。小学生によるものは少ないのですが、そのほとんどが「個人情報の公開」でした。学校名、氏名、学年クラス、顔写真をネット上に載せてしまったというものです。インターネット上に顔写真を載せると、簡単に学校や名前を特定できるのでストーカーの被害にあったり、写真を悪用される可能性があります。自分だけではなく、一緒に写っていた友達がそのような被害にあってしまう危険性もあります。また、他人の写真を勝手にインターネット上に載せてしまうと、肖像権(人格権)、プライバシー権などの権利を侵害したことになる場合があります、相手から訴えられる可能性があります。

インターネットへの接続は、パソコン、ケータイ、スマホはもちろん、Wifi(ワイファイ)と表示のあるゲーム機、タブレットからでも簡単にできます。今、お子さんが使っているゲーム機のほとんどが、インターネットに接続できる機能を持っています。子ども達本人も気



づかないうちに、ネットにつながっていることも珍しくありません。大人が子どもが使っている機器の仕組みを理解し、使っている様子を把握し、間違った使い方になっていないか確かめる必要があります。

いじめの相談窓口を紹介します

本校では、いじめへの対策として、次のような基本方針を立てています。

- 日頃から児童との触れ合いを通して、心のサインの把握に努めるとともに、教職員の緊密な情報交換により、いじめ・問題行動の未然防止・早期発見に努める。
- 道徳はもとより、教育活動全体を通して善悪の判断ができるよう指導する。
- 児童会活動や学級活動等を通じて、児童自らが自主的に注意し合い、いじめ・問題行動を見逃さない学校・学級づくりにつとめる。
- 心の相談員を活用するなど、全校的な教育相談体制を構築し、定期的・組織的な教育相談を積極的に行う。
- 保護者や地域住民と十分に連携して、協力体制を構築する。

日常的に、児童の様子を見ることはもちろん、「友だちアンケート」や「いじめアンケート」を行い、小さなサインも見落とさないようにしています。お子さんのことで心配なことやお困りのことがありましたら、担任や教頭までお気軽にご相談ください。また、学校外にもたくさんの相談窓口がありますので、紹介します。

- 心のダイレクトメール ～ 江別市のホームページからダウンロードすることができます。
- 江別市少年指導センター いじめ・不登校電話相談
電話382-4044 月曜日～金曜日の10:00～17:00
- 江別市少年指導センター 子ども電話相談
電話384-7830 月曜日～金曜日の10:00～17:00
子どもの悩み事や心配事について、電話で相談をお受けします。
- 江別市家庭児童相談 子どものおつけ・言葉の遅れ・成長発達・心身の問題・非行・いじめ・不登校など
子ども家庭課児童母子係 電話381-1236
月曜日～金曜日の9:00～17:00
- 北海道中央児童相談所 電話631-0301
各種教育相談、虐待通告(通報者のプライバシーは保護されます)
- 北海道中央児童相談所子ども電話相談フリーダイヤル
0120-7838-52(月～土9:00～21:00)
- 道立教育研究所子ども専用フリーダイヤル
0120-3882-86(毎日10:00～21:00)
0120-3882-56
(月～土17:00～21:00 日・祝日10:00～21:00)
- 道立教育研究所電話相談 386-7077(平日10:00～21:00)
- 石狩教育局教育相談電話 221-5297(平日9:30～16:00)
- 道警本部少年サポートセンター「少年相談110番」
0120-677-110(平日8:45～17:30)